

平成27年11月18日

杉並区議会議長
はなし 俊郎 様

災害対策特別委員会
委員長 金子 けんたろう

災害対策特別委員会活動経過報告書

災害対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

平成27年9月28日 報告聴取

2 活動経過

9月28日

(1) 防災行政無線等からの避難勧告等の周知について

避難に関する情報は、避難準備情報、避難勧告、避難指示の3つがある。伝達手段として防災行政無線の他、災害防災情報メール、Lアラートなどの媒体を通して情報伝達を行うとのこと。

区内3河川については、杉並区地域防災計画に基づき避難勧告等を発令する。避難準備情報の発令基準は、気象情報等で急激な水位上昇による氾濫の恐れがある場合。避難勧告、避難指示の発令基準は、氾濫危険情報、調節池の流入状況等を総合的に判断して決めるとのこと。

今後は、杉並区公式ホームページ等において、周知を行っていくとのこと。

(2) すぎなみ防災まちづくり2015の開催結果について

建物の耐震化、不燃化等の促進とともに、地域の防災・減災意識のさらなる向上を図るため開催した。日時は平成27年8月22日土曜日の午後1時から4時までで、杉並第六小学校にて開催されたとのこと。

基調講演は「杉並の防災まちづくり～狭あい道路を拡げる」をテーマとし、講演の感想や狭あい道路についてのアンケート調査を行った。その結果、ま

た開催してほしい、狭あい道路対策を進めてほしい等の意見があったとのこと。

また、防災イベント等に是非若い人や子育て世代の方達にも参加して欲しいという思いから、今回は起震車やはしご車体験といった、子どもから大人まで楽しく学べるイベントを用意した。そして、防災あっせん品等の展示や、不燃化特区等についての相談会も行われたとのこと。

当日の来場者は135名であり、基調講演についてはほぼ満席の62名が参加。防災機関等については、警察、消防をはじめ9団体の協力があったとのこと。

以上のとおり、2件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

以上